

茨城大学 鳥養先生研究室 ALPS処理水 トリチウム検査結果

魚介類のトリチウム検査のヨークベニマル自主基準：700Bq/L～100Bq/L（下限値）

安心領域～ 100Bq/L ～要監視領域～ 700Bq/L ～同海域の水産物出荷停止領域

【検査結果の表記について】 100Bq/L未満:「検出せず」と掲載、100Bq/L～700Bq超:「検査結果の数値を掲載」

要監視領域の数値が検出された場合は、専門家と相談のうえ具体的な対応（その海域と魚種の出荷停止等）の判断をすると同時に、東京電力・経産省・水産庁ともコミュニケーションを図って参ります。

【参考としたガイドライン・基準】

- WHOの飲料水のガイドライン：10,000Bq/L
- 東京電力が海洋放出を検討している濃度：1,500Bq/L
- アメリカ合衆国の飲料水基準：740Bq/L
- EU（ヨーロッパ）の飲料水基準：100Bq/L

| 試料番号 | 採取県 | 水揚げ港 | 魚種 | 検査結果 (Bq/L) | 採取日 | 備考 |
|------|-----|------|---------|-------------|-----------|-------------|
| 1 | 福島 | 相馬 | タチウオ | 検出せず | 2024/7/19 | 2024/7/23検査 |
| 2 | 福島 | 相馬 | アジ | 検出せず | 2024/7/19 | 2024/7/23検査 |
| 3 | 福島 | 相馬 | カスベ（エイ） | 検出せず | 2024/7/19 | 2024/7/23検査 |